

# 44 キリエの13

栗 東  
入厩予定

全400口 1口 37,500円 (総額:1500万円)

父 バトルプラン  
社 鹿毛 2013年4月7日生まれ 平野牧場



## 母の父

### \*ブライアンズタイム

米産、北米5勝、フロリダ ダービー-G1 (9F)、ペガサスH-G1 (9F)。本邦2歳チャンピオンサイアー。主な産駒 ダンツフレーム (宝塚記念-G1)、タイムパラドックス (ジャパンCダート-JPN1)、ナリタブライアン (年度代表馬、三冠、有馬記念-JPN1)、タニノギムレット (ダービー-JPN1)、サニーブライアン (ダービー-JPN1)、マヤノトップガン (年度代表馬、天皇賞・春-JPN1)、ヴィクトリー (皐月賞-JPN1)

## 母系

母**キリエ** (06 \*ブライアンズタイム)は入着。本馬は第2仔。産駒メイショウアガサ (11 牝 鹿 メイショウサムソン)入着  
 祖母**チャペルコンサート** (99 \*サンデーサイレンス)は3勝、米子S-OP、エルフィンS-OP、オークス-JPN1 2着、ターコイズS-OP 2着、マーメイドS-JPN3 3着、チューリップ賞-JPN3 3着、京都牝馬S-JPN3 5着、福島牝馬S-JPN3 5着。産駒  
**グランドチャペル** (牝 \*シンボリクリスエス) 1勝、障2勝、新潟ジャンプS 2着  
 チャペルプリンセス (牝 キングカメハメハ) 兵庫公3勝、中央入着、<sup>⑧</sup>チーカ (牝 \*チチカステナンゴ) 岩手<sup>⑧</sup>1勝、<sup>⑧</sup>  
 曾祖母 **\*リープフォージョイ** Leap for Joy (92 Sharpo)は英国産、伊3歳牝馬・古牝馬チャンピオン、伊英3勝、オメノーニ賞-G3 (2回)、Premio Certosa-L 2着、ダイアDEM S-G2 3着、Doncaster S-L 3着、テンプルS-G2 4着、愛伝入着、フィニクス スプリントS-G3 3着、モートリー賞-G3 4着、プティクヴェール賞-G3 4着。産駒  
**ムードインディゴ**: 3勝、府中牝馬S-G3、忘れな草賞-OP、秋華賞-JPN1 2着、ローズS-JPN2 2着、クイーンS-G3 4着、フラワーC-JPN3 5着  
 ラストリゾート: 1勝  
 四代母**ハンブルパイ** Humble Pie (85 Known Fact)は英2勝、Rose Bowl S-L 3着。産駒  
 ワッフル オン Waffle On: 英伝2勝、Prix Lovelace-L 3着。産駒  
**イクスプレス ウィッシュ** Express Wish: 英3勝、シュプリームS-G3、同4着  
**デザート アルケミー** Desert Alchemy: 英2勝、Oak Tree S-L  
**マディド** Madid: 英2勝、Surrey S-L  
 ロウアー チャペル Lower Chapel: 不出走。産駒  
**キングズ チャペル** King's Chapel: N Z 年度代表馬、N Z 3歳牝馬チャンピオン、N Z・豪10勝、N Z 2000ギニー-G1、W R C テレグラフH-G1、Otaki Maori ファミリー ホテル-G1。種牡馬

\*バトルプラン  
Battle Plan (USA)  
鹿毛 2005年

*エンパイアメーカー Empire Maker (USA) 黒鹿毛 2000年	アンブライドルド Unbridled	Fappiano Gana Facil
フランダーズ Flanders (USA) 栗毛 1992年	トゥーソード Toussaud	El Gran Senor Image of Reality
*ブライアンズタイム Brian's Time (USA) 黒鹿毛 1985年	シーキング ザ ゴールド Seeking the Gold	<b>Mr. Prospector</b> Con Game
キリエ 黒鹿毛 2006年	スターレット ストーム Starlet Storm	Storm Bird Cinegita
チャペルコンサート 青鹿毛 1999年	ロベルト Roberto	<b>Hail to Reason</b> Bramalea
	ケリーズ デイ Kelley's Day	Graustark Golden Trail
	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	*リープフォージョイ Leap for Joy	Sharpo Humble Pie

Mr. Prospector 4S×5S, Hail to Reason 4D×5D, Northern Dancer 5S×5S

## CHECK POINT

父バトルプランはG2勝ちのみですが、G1スティーヴンフォスターHではレース中の故障により接戦の2着でした。その父エンパイアメーカーの産駒には硬い仔が多いように思われますが、バトルプラン自身には硬いところがなく、本馬にもその影響が出ています。さらに本馬の歩きにバネが感じられるのは、オークス2着の二代母チャペルコンサートに流れるSSの血が少なからず影響しているはず。体のバランスが素晴らしく、柔らかくて強い力が感じられる、こんな馬はなかなかいません。将来が非常に楽しみです。

